



# 平成26年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年4月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 オオバ

コード番号 9765 URL <http://www.k-ohba.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長 (氏名) 辻本 茂

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 企画本部長 (氏名) 西垣 淳

TEL 03-3460-0111

四半期報告書提出予定日 平成26年4月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成26年5月期第3四半期の連結業績(平成25年6月1日～平成26年2月28日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年5月期第3四半期	4,845	19.7	△809	—	△781	—	△772	—
25年5月期第3四半期	4,049	△1.4	△978	—	△988	—	△986	—

(注) 包括利益 26年5月期第3四半期 △738百万円 (—%) 25年5月期第3四半期 △685百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年5月期第3四半期	△42.93	—
25年5月期第3四半期	△56.35	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年5月期第3四半期	14,982	3,666	24.3
25年5月期	11,943	4,480	37.4

(参考) 自己資本 26年5月期第3四半期 3,638百万円 25年5月期 4,462百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年5月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年5月期	—	0.00	—	—	—
26年5月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成26年5月期の連結業績予想(平成25年6月1日～平成26年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,900	12.9	500	57.7	550	57.6	500	118.2	27.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年5月期3Q	18,739,041 株	25年5月期	18,739,041 株
26年5月期3Q	724,701 株	25年5月期	771,775 株
26年5月期3Q	17,999,067 株	25年5月期3Q	17,507,916 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
4. 補足情報 .....	8
生産、受注及び販売の状況 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成25年6月～平成26年2月)における当社グループの経営成績は、東日本大震災の復興関連業務の需要拡大や民間の取引も好調に推移したことにより、受注高は9,600百万円(前年同期は8,553百万円)となりました。

売上高につきましては4,845百万円(前年同期は4,049百万円)となり、営業損益は809百万円の損失(前年同期は978百万円の損失)、経常損益は781百万円の損失(前年同期は988百万円の損失)となりました。

四半期純損益につきましては772百万円の損失(前年同期は986百万円の損失)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は14,982百万円であり、前連結会計年度末に比較して3,038百万円の増加となりました。その主な要因は流動資産の2,496百万円の増加であり、建設コンサルタント業務に係るたな卸資産(未成業務支出金)2,880百万円の増加等であります。

負債合計は11,315百万円であり、前連結会計年度末に比較して3,852百万円の増加となりました。その主な要因は短期借入金3,300百万円の増加であります。

純資産合計は3,666百万円であり、前連結会計年度末に比較して814百万円の減少となりました。その主な要因は四半期純損失772百万円の計上等による利益剰余金862百万円の減少であります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの通期業績予想につきましては、東日本大震災の復興事業が本格化していることや民間投資が活発化していることから、引き続き受注・売上とも好調に推移する見込みであります。

当社グループは、国内で確固たる技術的基盤を有する「まちづくり業務」に於いて、調査設計業務に加え業務代行者としての参画を企図し、「まちづくり業務」の収益性向上を図るとともに、再生可能エネルギー事業や農業分野への業域拡大により、「まちづくり業務」の更なる高付加価値化に注力します。

また、2020年に東京で開催されるオリンピック・パラリンピック関連業務や地方自治体の公共マネジメント分野などの新たな事業領域の開拓にも傾注いたします。

このような環境のもと、平成26年1月10日に公表した業績予想の上方修正に変更はありません。

なお、当社グループの売上高(事業ソリューション業務売上高を除く)は、第4四半期連結会計期間に完成する業務の割合が大きいこと、第1、第2、第3四半期連結会計期間までの各四半期連結会計期間の売上高に比べ第4四半期連結会計期間の売上高が増加する傾向にあり、業績に季節的変動があります。

また、まちづくりのソリューション企業として、調査測量・情報業務、環境業務、街づくり業務、設計業務及び事業ソリューション業務を総合的に営む単一事業の企業集団であるため、セグメント情報は記載しておりません。

(注) 本資料に記載されている業績見通しは、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当社及び一部の連結子会社については当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,447,000	1,949,556
受取手形及び売掛金	3,176,762	1,681,511
未成業務支出金	1,506,673	4,387,503
販売用不動産	371,627	369,464
事業ソリューション業務支出金	1,903,345	2,210,080
その他	77,212	380,600
流動資産合計	8,482,622	10,978,717
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,298,347	2,474,079
減価償却累計額	△1,434,876	△1,474,658
建物及び構築物(純額)	863,470	999,420
機械装置及び運搬具	605,111	654,192
減価償却累計額	△499,646	△501,031
機械装置及び運搬具(純額)	105,465	153,160
土地	1,196,600	1,201,390
建設仮勘定	740	—
その他	559,293	661,828
減価償却累計額	△458,703	△466,622
その他(純額)	100,589	195,205
有形固定資産合計	2,266,866	2,549,177
無形固定資産		
ソフトウェア	70,099	63,039
その他	2,315	500
無形固定資産合計	72,414	63,539
投資その他の資産		
投資有価証券	870,400	1,118,287
その他	476,487	494,742
貸倒引当金	△257,184	△244,877
投資その他の資産合計	1,089,703	1,368,152
固定資産合計	3,428,984	3,980,868
繰延資産		
社債発行費	31,763	22,590
繰延資産合計	31,763	22,590
資産合計	11,943,370	14,982,176

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年2月28日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
買掛金	696,921	512,448
短期借入金	600,000	3,900,000
1年内返済予定の長期借入金	1,191,925	1,254,889
1年内償還予定の社債	440,000	390,000
未払法人税等	67,215	7,745
未成業務受入金	1,050,935	2,196,920
賞与引当金	67,883	5,347
役員賞与引当金	23,150	—
受注損失引当金	1,191	7,326
災害損失引当金	41,078	—
その他	295,135	250,019
流動負債合計	4,475,437	8,524,697
<b>固定負債</b>		
社債	735,000	540,000
長期借入金	1,319,609	1,348,150
退職給付引当金	630,736	600,801
環境対策引当金	12,908	12,908
資産除去債務	17,128	20,621
その他	271,699	268,194
固定負債合計	2,987,081	2,790,675
負債合計	7,462,518	11,315,372
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	2,131,733	2,131,733
資本剰余金	1,116,289	1,114,122
利益剰余金	1,141,887	279,276
自己株式	△115,171	△108,237
株主資本合計	4,274,739	3,416,894
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	183,821	214,741
為替換算調整勘定	3,932	7,022
その他の包括利益累計額合計	187,754	221,764
新株予約権	14,771	24,811
少数株主持分	3,588	3,333
純資産合計	4,480,852	3,666,803
負債純資産合計	11,943,370	14,982,176

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成25年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成26年2月28日)
売上高	4,049,529	4,845,718
売上原価	3,405,078	3,941,441
売上総利益	644,450	904,277
販売費及び一般管理費	1,622,943	1,713,384
営業損失(△)	△978,493	△809,106
営業外収益		
受取利息	1,114	1,398
受取配当金	14,430	13,566
受取保険金及び配当金	—	14,411
投資有価証券売却益	1,575	12,886
受取品貸料	15,155	39,826
その他	39,189	22,112
営業外収益合計	71,465	104,201
営業外費用		
支払利息	69,755	66,239
その他	12,118	10,287
営業外費用合計	81,874	76,526
経常損失(△)	△988,901	△781,431
特別利益		
投資有価証券売却益	—	20,490
特別利益合計	—	20,490
特別損失		
固定資産除却損	98	638
減損損失	—	1,815
投資有価証券売却損	163	2,022
特別損失合計	262	4,476
税金等調整前四半期純損失(△)	△989,164	△765,417
法人税等	△2,432	7,449
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△986,731	△772,867
少数株主損失(△)	△85	△93
四半期純損失(△)	△986,646	△772,774



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成25年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成26年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△986,731	△772,867
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	300,121	30,920
為替換算調整勘定	1,181	3,089
その他の包括利益合計	301,302	34,010
四半期包括利益	△685,428	△738,856
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△685,343	△738,763
少数株主に係る四半期包括利益	△85	△93

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自平成24年6月1日 至平成25年2月28日)および当第3四半期連結累計期間(自平成25年6月1日 至平成26年2月28日)

当社グループは、調査測量・情報業務、環境業務、街づくり業務、設計業務及び事業ソリューション業務を総合的に営む単一事業の企業集団であるため、記載を省略しております。

## 4. 補足情報

(生産、受注及び販売の状況)

当第3四半期連結累計期間(自平成25年6月1日 至平成26年2月28日)

当社グループは、調査測量・情報業務、環境業務、街づくり業務、設計業務及び事業ソリューション業務を総合的に営む単一事業の企業集団であるため、セグメント情報は記載しておりません。

## (1) 生産高実績

当社グループは、単一セグメントであるため、業務の区分別の生産高を記載しております。

業務の区分等	合計(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)
建設コンサルタント業務 調査測量・情報業務	1,757,288	19.9	103.1
環境業務	829,277	9.4	133.4
街づくり業務	3,651,605	41.4	114.1
設計業務	1,532,324	17.3	104.3
事業ソリューション業務	1,058,784	12.0	97.1
合計	8,829,278	100.0	109.2

(注) 1. 価格の基準は販売価格であります。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (2) 受注高実績

当社グループは、単一セグメントであるため、業務の区分別の受注高を記載しております。

業務の区分等	合計(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)
建設コンサルタント業務 調査測量・情報業務	1,852,698	19.3	94.1
環境業務	1,092,903	11.4	130.0
街づくり業務	4,180,932	43.5	120.3
設計業務	2,085,281	21.7	106.8
事業ソリューション業務	389,063	4.1	123.5
合計	9,600,877	100.0	112.2

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 前期以前に受注した業務で、契約額の増減があるものについては、変更の行われた期の受注高にその増減額を含んでおります。

## (3) 完成高実績

当社グループは、単一セグメントであるため、業務の区分別の完成高を記載しております。

業務の区分等	合計(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)
建設コンサルタント業務 調査測量・情報業務	1,031,698	21.3	121.3
環境業務	365,916	7.6	86.7
街づくり業務	1,774,569	36.6	161.4
設計業務	873,038	18.0	93.4
事業ソリューション業務	800,497	16.5	107.8
合計	4,845,718	100.0	119.7

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 当社グループの売上高(事業ソリューション業務売上高を除く)は、第4四半期連結会計期間に完成する業務の割合が大きいため、第1、第2、第3四半期連結会計期間までの各四半期連結会計期間の完成高に比べ第4四半期連結会計期間の完成高が増加する傾向にあり、業績に季節的変動があります。
3. 前第3四半期連結累計期間及び当第3四半期連結累計期間の主な相手先別の完成高及び当該完成高の総完成高に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成25年2月28日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成26年2月28日)	
	金額(千円)	割合(%)	金額(千円)	割合(%)
財務省	719,998	17.8	744,257	15.4

## (4) 手持受注高

当社グループは、単一セグメントであるため、業務の区分別の手持受注高を記載しております。

業務の区分等	合計(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)
建設コンサルタント業務 調査測量・情報業務	2,408,765	18.0	108.5
環境業務	1,417,110	10.6	127.2
街づくり業務	6,454,220	48.2	108.5
設計業務	2,280,032	17.0	115.3
事業ソリューション業務	825,355	6.2	126.4
合計	13,385,482	100.0	112.4

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。